

令和2年7月22日
資料：富山河川国道事務所
配布先：県政記者クラブ
扱い：配布後解禁

平成31年度・令和元年度完成の優良工事及び 委託業務の事務所長表彰について（お知らせ）

富山県内（一部岐阜県内を含む）事務所所管平成31年度・令和元年度完成の優良工事等について、別紙のとおりと決定しましたのでお知らせ致します。

なお、表彰式（事務所長表彰）については、下記のとおり予定しています。
また、当日は局長表彰の披露も併せて行います。

記

○富山河川国道事務所

令和2年度富山河川国道事務所 國土交通事業関係功労者等表彰式
1. 日時：令和2年7月27日（月）10:00～
2. 場所：ボルファートとやま TEL（076）431-1113

○黒部河川事務所

1. 日時：令和2年7月27日（月）14:00～
2. 場所：黒部河川事務所 2F 会議室 TEL（0765）52-1122

○立山砂防事務所

1. 日時：令和2年7月27日（月）10:00～
2. 場所：立山砂防事務所 会議室 TEL（076）482-1111

○利賀ダム工事事務所

1. 日時：令和2年7月28日（火）10:00～
2. 場所：利賀ダム工事事務所 会議室 TEL（0763）33-4701

○神通川水系砂防事務所

1. 日時：令和2年7月27日（月）14:00～
2. 場所：神通川水系砂防事務所 会議室 TEL（0578）82-1220

○伏木富山港湾事務所

1. 日時：令和2年7月30日（木）14:00～
2. 場所：伏木富山港湾事務所 大会議室 TEL（076）441-1901

（問い合わせ先）

- 富山河川国道事務所 工事品質管理官 谷口 和哉
076-443-4701 (内線302)
- 黒部河川事務所 副所長（技術） 佐々木 利幸
0765-52-1122 (内線204)
- 立山砂防事務所 副所長（技術） 吉村 明
076-482-1111 (内線204)
- 利賀ダム工事事務所 副所長（技術） 久保 光晶
0763-33-4701 (内線204)
- 神通川水系砂防事務所 副所長（技術） 中田 圭一
0578-82-1220 (内線204)
- 伏木富山港湾事務所 副所長（技術） 安野 浩正
076-441-1901 (内線12)

平成31年度・令和元年度完成優良工事等 事務所長表彰（富山県関係）

区分	事務所名	選定数	備考
優良工事	富山河川国道事務所 黒部河川事務所 立山砂防事務所 神通川水系砂防事務所	3 1 1 1	P 1～
優良維持修繕工事	富山河川国道事務所 利賀ダム工事事務所	2 1	P 8～
優良委託業務	富山河川国道事務所 黒部河川事務所 立山砂防事務所 利賀ダム工事事務所 神通川水系砂防事務所	2 1 1 1 1	P 12～
優良建設技術者 (工事)	富山河川国道事務所 黒部河川事務所 立山砂防事務所 神通川水系砂防事務所	2 1 1 1	P 16～
優良建設技術者 (委託業務)	富山河川国道事務所 黒部河川事務所 立山砂防事務所 神通川水系砂防事務所 伏木富山港湾事務所	3 1 1 1 1	P 22～
優良下請負者	富山河川国道事務所 立山砂防事務所 伏木富山港湾事務所	3 2 2	P 27～

平成31年度・令和元年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

[優良工事]

番号	事務所名	工事名	受注者名	工事場所
1	富山河川国道事務所	H30・31 雄峰大橋（左岸）外耐震補強等工事	朝野工業株式会社	富山国道維持出張所管内
2	富山河川国道事務所	頬成地区舗装工事	北川ヒューテック株式会社	富山県砺波市頬成地先
3	富山河川国道事務所	H30 高岡・能越管内道路防災他工事	松本建設株式会社	高岡国道維持出張所及び能越国道維持出張所管内
4	黒部河川事務所	黒部川管内河川管理施設補強他工事	桜井建設株式会社	富山県下新川郡入善町上飯野地先他
5	立山砂防事務所	H31 多枝原谷下流砂防堰堤工事	株式会社干場建設	富山県富山市有峰地先
6	神通川水系砂防事務所	平成30年度右俣谷第4号砂防堰堤改築工事	美笠建設株式会社	岐阜県高山市奥飛騨温泉郷神坂地先

平成31年度・令和元年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

1

受注者	朝野工業株式会社	事務所名	富山河川国道事務所
	代表取締役社長 朝野 智之	工期	平成30年8月21日 ～令和1年11月29日
	富山県魚津市本新町27番5号	請負金額	352,840千円
工事名	H30・31雄峰大橋(左岸)外耐震補強等工事	工事場所	富山国道維持出張所管内
工事内容	<p>本工事は、一級河川常願寺川に架橋されている一般国道8号線雄峰大橋(富山市一本木地先)及び富山跨線橋(富山市下富居地先)において、橋梁支承や橋梁付属物等の補修及び耐震補強として落橋防止工や橋脚巻立工等を施工したものである。</p> <p>工場製作工 1式、橋梁支承工 1式、橋梁付属物工 1式、落橋防止工 1式、橋脚巻立工 1式</p>		
選定理由	<p>本工事におけるコンクリート構造物の施工においては、当該工事特有の構造的問題や課題に対し、従来技術による丁寧な施工に加え、新たな技術を活用することで、良好な品質確保に努めた。また、当該施工箇所は富山県内でも有数の交通量であることから、交通規制の時間帯を関係機関と十分な調整をすることで、道路利用者の時間損失を抑える配慮や河口部から沖合で行われるホタルイカ漁への濁水による影響を最小限に抑えるよう配慮を求められる等、適切な工程管理を行うことにより、苦情やトラブルもなく無事故で工期内で完成させた。</p>		

平成31年度・令和元年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

2

受注者	北川ヒューテック株式会社 常務取締役金沢本社長 寺田 勝彦 石川県金沢市神田1-13-1	事務所名	富山河川国道事務所
	工期	平成31年4月1日 ～令和1年12月13日	
	請負金額	174,185千円	
工事名	頬成地区舗装工事	工事場所	富山県砺波市頬成地先
工事内容	本工事は、一般国道359号砺波東バイパス事業のうち、砺波市頬成地先において、道路土工、舗装工、排水路工を施工するアスファルト舗装工事である。 道路土工 1式、地盤改良工 1式、舗装工 1式、排水構造物工 1式		
選定理由	本工事は、砺波東バイパス新設工事に伴う現道交差点への擦り付け工事及びいかるぎ大橋の橋面舗装工事である。現道交差点部分では、信号機等複数の支障移転に伴う占用者、さらに橋面部では消融雪施設工事等との工程調整等が重要であったが、関係機関との調整、各施工業者との調整を工事連絡会会長として主体的に行うとともに、ICT技術を活用し、作業効率や安全性の向上、品質・出来型管理の精度向上を図り、予定されていた開通日程を変更することなく、無事故で工期内に余裕をもって工事を完成させた。		

平成31年度・令和元年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

3

受注者	松本建設株式会社 代表取締役社長 松本 誠一 富山県砺波市千保297	事務所名	富山河川国道事務所
		工期	平成31年3月28日 ～令和2年3月/27日
		請負金額	167,006千円
工事名	H30高岡・能越管内道路防災他工事	工事場所	高岡国道維持出張所及び能越国道維持出張所管内
工事内容	<p>本工事は、高岡国道維持出張所及び能越国道維持出張所管内において、落石防止柵等の設置、道路沈下対策、法面対策ならびに歩道設置・視距改良を行う工事である。</p> <p>落石防止柵・フェンス設置 N=2箇所 崩壊土砂防止柵 N=1箇所 道路沈下対策工 N=1箇所 法面対策工 N=2箇所 歩道設置(視距改良含む) L=427m</p>		
選定理由	<p>本工事は、施工箇所が高岡国道維持出張所及び能越国道維持出張所管内で7地区にもおよび、それぞれに工事目的、内容ならびに制約条件が異なり、施工・工程計画の立案や施工体制の確保が困難な工事であったが、施工箇所毎に工事目的、内容及び制約条件を十分に理解したうえで、施工・工程計画立案を行い必要な施工体制を確保、さらに関係機関との協議や地域からの工事実施に対する理解・協力が得られるよう工事説明や内容の周知を迅速に行い、適切な施工・工程管理により良好な出来形・品質を確保した。さらに、歩道設置区間では隣接地の乗り入れ箇所決定にあたり、地権者に対して現況を踏まえた開口位置の提案を積極的に行うなど、密な連絡調整を行うことで、苦情やトラブル無く、無事故で工期内に余裕をもって工事を完成させた。</p>		

平成31年度・令和元年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

4

受注者	桜井建設株式会社 代表取締役 大愛 富美子 富山県黒部市新町1番地	事務所名	黒部河川事務所
		工期	平成31年4月16日 ～ 令和2年3月13日
		請負金額	153,340千円
工事名	黒部川管内河川管理施設補強他工事	工事場所	富山県下新川郡入善町上飯野地先他
工事内容	<p>本工事は、以下のとおり多くの工種を施工するものであるが、施工箇所が富山県下新川郡入善町上飯野地先をはじめ、他3箇所に点在している工事である。</p> <p>①堤防補強工 盛土工 1, 390m3、浸透対策工(碎石置換) 730m3 ②低水護岸補修工 石張工 122m2、元付工 1式 ③塵芥処理工 2, 850m3 ④伐木除根工 97, 900m2</p>		
選定理由	<p>本工事は、河川管理施設の補強工、補修工、塵芥処理工及び伐木除根工を施工するもので、施工範囲が広範囲に点在している工事である。</p> <p>低水護岸補修工では、現況が、流速の速い水衝部であることから、流向等の状況を適切に判断を行い仮締切の設置場所を検討する非常に困難な工事であった。また、施工箇所が、広範囲に点在していることから箇所毎に工程調整を行いながら工事を進捗させる必要があり、施工・工程・安全管理が非常に困難な工事でもあった。</p> <p>また、現況測量にICT(工事適用外)を活用して、測量(計測)を行い、効率的に作業するなど、ICT技術を積極的に活用し、作業の効率化・生産性向上に努め、さらには、受注者の希望により週休二日に取り組み、無事工期内に工事を完成させた。</p>		

平成31年度・令和元年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

5

受注者	株式会社干場建設 代表取締役 干場 正博 富山県氷見市穂積299-1	事務所名	立山砂防事務所
		工期	平成31年3月29日 ～ 令和元年10月31日
		請負金額	181, 370千円
工事名	H31 多枝原谷下流砂防堰堤工事	工事場所	富山県富山市有峰地先
工事内容	<p>本工事は、常願寺川の立山カルデラ上流部を流れる湯川左支川の多枝原谷において、生産土砂抑制及び河床堆積不安定土砂の流出防止を目的とした砂防堰堤、並びに降雨等による浸食防止及び風化による崩落を防止する為、法面工等の斜面対策を行う工事である。</p> <p>【砂防堰堤】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂防土工 1式 ・砂防土工(ICT) 1式 ・コンクリート堰堤工(側壁) V=587m³ ・仮設工 1式 <p>【法面工】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植生基材吹付 A=3,210m² ・モルタル吹付 A=1,469m² ・法面整形(切土部) (ICT) A=2,690m² 		
選定理由	<p>本工事の施工箇所は、脆弱な崩壊堆積物が多量に堆積し、少量の降雨でも土石流や土砂崩壊等の発生が危惧され、且つ落石の危険性が伴うなど、非常に厳しい現場条件である。作業期間は、5月中旬から10月下旬までの約5ヶ月と限られ、生活は閉鎖された山間僻地で合宿しながらの工事であった。</p> <p>本工事においては急峻且つ長大法面での工事であることから、施工中の転落や落石等に対する安全と短期施工の作業効率確保が求められる中で、ICT技術を全面活用し作業効率の向上を図る等、現場条件に即した創意工夫に取り組み無事故で工事を完成させた。</p>		

平成31年度・令和元年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

6

受注者	美笠建設株式会社 代表取締役 内方 光一 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷 柄尾38番地1	事務所名	神通川水系砂防事務所
		工期	平成31年3月27日 ～令和1年12月20日
		請負金額	98,460千円
工事名	平成30年度右俣谷第4号砂防堰堤 改築工事	工事場所	岐阜県高山市奥飛騨温泉郷神坂地 先
工事内容	砂防土工(掘削V=460m ³) コンクリート堰堤工(既設堰堤の腹付け) コンクリートV=1, 180m ³ 型枠A=890m ² 構造物撤去工 仮設工(工事用道路、巨石積護岸、砂防締切工・水替工)		
選定理由	<p>高原川流域蒲田川においては標高3,000m級の北アルプスの高山性崩壊地や火山性堆積物が厚く堆積し、不安定な地質で土砂生産の激しい流域である。</p> <p>本工事現場は、中部山岳国立公園内に位置し、奥飛騨観光の主要観光施設である新穂高ロープウェイや観光ホテルに隣接し、さらに現場隣接地を槍・穂高連峰への登山ルートが通過し工事用道路としても兼用している。</p> <p>また、コンクリート施工にかかる工夫、既設堰堤や掘削箇所からの湧水に対する水処理対策、登山者等への第三者被害防止対策、8月には土石流で仮締切が流出するなど、河川内の増水に対する仮締切対策など、自然条件・現場条件・環境面において非常に困難であったが、無事故で工事を完成させた。。</p>		

平成31年度・令和元年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

[優良維持修繕工事]

番号	事務所名	工事名	受注者名	工事場所
1	富山河川国道事務所	R 1 高岡能越管内構造物整備工事	砺波工業株式会社	高岡、能越国道維持出張所管内
2	富山河川国道事務所	神通川堤防維持管理作業	藤川建設株式会社	神通川直轄管理区間
3	利賀ダム工事事務所	平成31年度利賀ダム工事用道路他維持修繕工事	中山工業株式会社	富山県南砺市利賀村地先

平成31年度・令和元年度完成 優良維持修繕工事 [事務所長表彰]

番号 1

受注者	砺波工業株式会社 代表取締役社長 上田 信和 富山県砺波市中央町1番8号	事務所名	富山河川国道事務所
		工期	令和1年7月20日 ～令和2年3月31日
		請負金額	96,767千円
工事名	R1高岡能越管内構造物整備工事	工事場所	高岡、能越国道維持出張所管内
工事内容	<p>本工事は高岡国道維持出張所及び能越国道維持出張所管内において、主に道路構造物の維持修繕等を行う工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道8号高岡市下蓑地先 側溝整備工事 ・国道156号高岡市野瀬地先 交差点改良工事 ・国道470号氷見市灘浦地先 立入り防止柵工事 		
選定理由	<p>本工事は高岡国道維持出張所及び能越国道維持出張所管内における道路構造物の整備工事であり、施工箇所が点在、さらに施工内容も側溝整備、交差点改良、道路附属物の新設・更新など工種が多岐にわたるほか、緊急対応が必要な工事であった。そのような条件の下、それぞれの施工箇所について、箇所毎に現場施工条件の把握を詳細に実施し、施工箇所と施工内容にあわせた、施工計画の立案を行い、事前に監督職員との十分な打合せ協議、関係機関との調整を行うことで、限られた工期のなかで適切な出来形、品質を確保し、緊急対応についても遅延や手戻りを生じさせることなく、無事故で完成させた。</p>		

平成31年度・令和元年度完成 優良維持修繕工事 [事務所長表彰]

番号

2

受注者	藤川建設株式会社	事務所名	富山河川国道事務所
	代表取締役 藤川 茂	工期	平成31年4月1日 ～令和2年3月31日
	富山県富山市松浦町5-33	請負金額	77,984千円
工事名	神通川堤防維持管理作業	工事場所	神通川直轄管理区間
工事内容	<p>本工事は、一級河川神通川及び支川である井田川及び熊野川の直轄管理区間（総延長48.1km）の堤防維持管理作業を行うとともに、出水時や地震時の河川巡視、内水排除作業を行うものである。</p> <p>施設補修工 1式、河川管理用通路補修工 1式、塵芥処理工 1式、伐木除根工 1式、維持管理工 1式、出水時・地震時河川巡視業務 1式、内水排除作業工 1式</p>		
選定理由	<p>本工事は、一級河川神通川等の維持管理作業を行うものであるが、河岸応急対策工は、富山空港付近であったため、制限が多くさらに漁期期間内での作業であつたため、関係機関との調整を速やかに行い、水防用備蓄材の数量等を把握していることで、水防備蓄ブロックを流用した施工図を作成・提案することで、早急な河岸洗堀部の補強工を実施。法面整形工では、他工事の発生土砂を利用した施工を提案することで、コスト縮減と法面の安定性向上による大型除草機械への移行を図った。また、令和元年10月の台風19号による長野県内の浸水被害箇所へ災害支援活動として計2回派遣され、佐久市下水道管理センター内の湛水排除作業において、地元自治体職員へ排水計画の説明、作業方法などの調整を速やかに行い、昼夜の体制で排水作業を実施し早期の施設復旧に尽力するなど、無事故で工期内に完成させた。</p>		

平成31年度・令和元年度完成 優良維持修繕工事 [事務所長表彰]

番号	3
----	---

受注者	中山工業株式会社 代表取締役 中山 慎仁 富山県南砺市利賀村大勘場595-1	事務所名	利賀ダム工事事務所
		工期	平成31年4月10日 ～ 令和2年3月31日
		請負金額	193,600千円
工事名	平成31年度利賀ダム工事用道路他維持修繕工事	工事場所	富山県南砺市利賀村地先
工事内容	<p>本工事は、利賀ダム工事用道路の維持修繕、除雪等を行う工事である。</p> <p>【工事内容】 コンクリート舗装:198m²、横坑補修:1式、除草:1式、除雪:1式</p>		
選定理由	<p>本工事は、利賀ダム工事用道路の維持修繕及び横坑の維持補修を行う工事である。横坑補修箇所の施工において、詳細な崩落調査を行い、安全かつ確実な崩落部及び緩み領域への充填方法を立案し、適切な補修により品質の確保を行った。また、横坑内岩盤調査の日程も決まっており、同時に作業を実施した結果、工期短縮が図られ指定期限内に無事故・無災害で完成させた。</p>		

平成31年度・令和元年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

[優良委託業務]

番号	事務所名	業務名	受注者名
1	富山河川国道事務所	令和元年度神通川・庄川河床材料調査業務	三和ボーリング株式会社
2	富山河川国道事務所	令和元年度 41号大沢野富山南道路用地調査等業務（その11）	株式会社日本海コンサルタント 富山支店
3	黒部河川事務所	令和元年度下新川海岸（黒部地区）深浅測量業務	国際航業株式会社 新潟支店
4	立山砂防事務所	令和元年度立山砂防事務所土砂災害危機管理計画検討業務	一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構
5	利賀ダム工事事務所	平成31年度 利賀ダム岩淵地区貯水池法面地質調査（その2）業務	サンコーワンダムコンサルタント株式会社
6	神通川水系砂防事務所	平成30年度高原川流域砂防施設設計その2業務	東京コンサルタンツ株式会社 富山支店

平成31年度・令和元年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号	1
----	---

受注者	三和ボーリング株式会社	事務所名	富山河川国道事務所
	代表取締役 湯川 雅昭	業務名	令和元年度神通川・庄川河床材料調査業務
	富山県富山市堀川町464-2番地	工期	令和1年10月17日 ～令和2年3月27日
		請負金額	19,855千円
選定理由	<p>本業務の受注者は、一級河川神通川及び庄川各河川の濁筋、寄州等の河道状況や流況などの特性を適切に把握した上で、調査地点・手法を選定し提案するとともに、過年度までの調査結果を踏まえたデータ解析と整理を行った。</p> <p>また、調査時期を選定する過程では、地域の実情などに配慮し、さらに現地調査を降雪前に完了させることを計画し、関係機関と十分な協議・調整を行いながら、無事故で苦情やトラブルもなく、工期に余裕をもって業務を実施した。</p>		

平成31年度・令和元年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号	2
----	---

受注者	株式会社日本海コンサルタント 富山支店	事務所名	富山河川国道事務所
	支店長 田原 雅夫	業務名	令和元年度 41号大沢野富山南道路用地調査等業務(その11)
	富山県富山市二口町2-5-15 田知本ビル内	工期	令和1年8月21日 ～令和2年3月24日
		請負金額	30,118千円
選定理由	<p>当該業務地区は山間地に位置し、公図の接合に矛盾が生じている地域であり、土地所有者においても自己所有地の境界を把握していないケースもあったことから、公図接合と現況の調整が必要であった。これらの課題に対して、受注者はドローンレーザーを積極的に活用することを提案し、地形(尾根や溪)や植生の情報を取得することで、自己所有地は尾根や溪が境界という認識が多い土地所有者から、境界の確認を容易に得ることができた。また、公図と現況の相違、公図の整合の矛盾については、古地図を発見することで、法務局に対して地図のあるべき形を提案、地図訂正が容易になることで、業務を円滑に執行することが可能となり、苦情やトラブルもなく、無事故で工期内に成果を収めた。</p>		

平成31年度・令和元年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号 3

受注者	国際航業株式会社 新潟支店	事務所名	黒部河川事務所
	支店長 佐藤 岳志	業務名	令和元年度下新川海岸(黒部地区)深浅測量業務
	新潟県新潟市中央区東大通二丁目 3番26号	工期	令和1年7月18日 ～ 令和2年2月21日
		請負金額	19,954千円
選定理由	本業務は、下新川海岸(黒部地区)において、海岸の侵食状況等を把握する目的でナローマルチビーム測量等による海岸深浅測量を行ったものである。測量対象の海岸は、全国有数の急海底勾配で、複数の海底谷が形成され、また、海岸保全施設と海岸汀線間の計測も難しく、それらを高精度で効率的に計測をするため、海底谷における補足測量や航空レーザ測量を活用し、ナローマルチビーム測量成果と合わせ水域と陸域を一体的に2.5mメッシュの三次元データを未測なく計測データを得た。また、海岸域におけるUAV搭載型グリーンレーザ計測を試行し、海岸における新技術の適用性について有益な基礎情報を得たその功績は大きいものである。		

平成31年度・令和元年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号 4

受注者	一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構	事務所名	立山砂防事務所
	理事長 亀江 幸二	業務名	令和元年度立山砂防事務所土砂災害危機管理計画検討業務
	東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館6F	工期	令和元年7月13日 ～ 令和2年3月31日
		請負金額	21, 285千円
選定理由	本業務は、富山県内において大規模土砂災害が発生した場合の要配慮者利用施設等の避難行動について、国及び県、市町村等の関係機関が適切に対応を行えるよう避難訓練及び避難確保計画の見直しを行うものである。また、富山県内の地域防災力向上を目指すうえで効果的な手法・今後実施すべき取り組み等の把握を行い、管内のモデル地区において、土砂災害に関するリスク情報を詳細に調査・検討し、モデル地区における警戒避難に関する地区防災計画策定の支援方策の検討を行うものである。 本業務では、避難訓練および避難確保計画の見直しのため、砂防ボランティアおよび市町村・県・国の砂防部局と福祉部局等の職員が協働で避難訓練を行うことにより、避難確保計画の実効性を確認・検証することができ、また、地域防災力向上では、地区住民を対象にワークショップを開催し、防災マップおよび地区防災計画作成にあたっての取組手順と留意点、話し合いによる確認すべき事項等を整理することにより、今後、他の地区でも活用できるようとりまとめられており、模範となる成果である。		

平成31年度・令和元年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号 5

受注者	サンコーコンサルタント株式会社 北陸支店 支店長 小幡 季也 新潟県新潟市西区寺尾上4丁目4番15号	事務所名	利賀ダム工事事務所
		業務名	平成31年度 利賀ダム岩淵地区貯水池法面地質調査(その2)業務
		工期	平成31年4月11日 ～ 令和1年9月30日
		請負金額	17,501千円
選定理由	<p>本業務は、想定される地すべりや多亀裂帯等の脆弱領域を把握し、解析・設計に資する良質なデータ取得及び地すべり面や斜面の緩み領域及び地下水流动層の把握、民家と農道に挟まれた狭隘な作業ヤードの中、騒音対策や営農作業等に配慮した資機材運搬ルート確保や第三者災害防止等の安全確保、が主要課題であった。</p> <p>受注者は、既往地質断面図等を踏まえた試験位置や作業工程計画策定から作業掘進時における脆弱部等を速報で調査職員へ報告・相談、高品質な画像撮影・記録のための孔壁洗浄・保護方法の提案・実施及び非破壊での赤外線吸収スペクトル分析によるコア内に含まれる粘土鉱物同定の試行提案・実施、近接民家への騒音対策や資機材運搬ルート確保等、積極的に取り組んだ結果、高品質な成果を提出するとともに、無事故・無災害で完成した。</p>		

平成31年度・令和元年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号 6

受注者	東京コンサルタンツ株式会社 富山支店 支店長 梅田 正孝 富山県富山市牛島町2-17	事務所名	神通川水系砂防事務所
		業務名	平成30年度高原川流域砂防施設設計その2業務
		工期	令和1年5月15日 ～ 令和2年3月19日
		請負金額	31,020千円
選定理由	<p>本業務は、高原川流域の中で最も土砂生産が活発な白谷に現存する既設砂防堰堤を対象とし、施設整備効果・施工性・経済性・除石等維持管理性等、あらゆる可能性に検討を加え、改築の優先度が高い3基の予備設計と、既設2号と3号の開口部(現仮設道路)を閉塞する事を前提とした工事用道路詳細設計を行った。併せて、付替林道詳細設計(右俣谷)、護岸詳細設計(神坂)、法面予備設計3ヶ所(平湯川・餌掛谷・貝塙)、法面詳細設計(餌掛谷)、擁壁予備設計(平湯川)を実施した。</p> <p>目的達成のため、白谷では既設堰堤の特徴、土石流が頻発し斜面崩壊も著しい等の特異な条件下であることを十分に把握の上、改築対象の選定、優先度検討の流れ、結果を分かり易い絞り込み概念図として明解に示す高度な解決策を示した。</p> <p>また、設計工種が堰堤・道路・護岸・法面・擁壁と多岐にわたり工程管理に課題があつたが、協議主旨が明晰となるよう現状・課題・解決策を明確に示し、さらに、砂防堰堤・道路の設計においては工種間の垣根を超えた3R・循環型社会形成に資する提案が成された事を含め、本業務の目的に対し、良好な成果を収めた。</p>		

平成31年度・令和元年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

優良建設技術者[工事]

番号	事務所名	工事名	受注者名	技術者名
1	富山河川国道事務所	頬成地区舗装工事	北川ヒューテック株式会社	辻 知己 (現場代理人・監理技術者)
2	富山河川国道事務所	庄川堤防維持管理作業	川原工業株式会社	西川 悅朗 (現場代理人・監理技術者)
3	黒部河川事務所	園家副離岸堤（N○110）その1工事	株式会社飯作組	倉堂 克大 (監理技術者)
4	立山砂防事務所	H31 樺平他斜面対策工事	ダイチ株式会社	松浦 薫 (監理技術者)
5	神通川水系砂防事務所	平成30年度右俣谷第4号砂防堰堤改築工事	美笠建設株式会社	森田 雅俊 (現場代理人・監理技術者)

技術者	辻 知巳 (現場代理人 兼 監理技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		工事名	頬成地区舗装工事
		工事場所	富山県砺波市頬成地先
	北川ヒューテック株式会社 常務取締役金沢本社長 寺田 勝彦 石川県金沢市神田1-13-1	工期	平成31年4月1日 ～令和1年12月13日
		請負金額	174,185千円
工事内容	本工事は、一般国道359号砺波東バイパス事業のうち、砺波市頬成地先において、道路土工、舗装工、排水路工を施工するアスファルト舗装工事である。 道路土工 1式、地盤改良工 1式、舗装工 1式、排水構造物工 1式		
選定理由	本工事は、砺波東バイパス新設工事に伴う現道交差点への擦り付け工事及びいかるぎ大橋の橋面舗装工事である。現道交差点部分では、信号機等複数の支障移転に伴う占用者、さらに橋面部では消融雪施設工事等との工程調整等が重要であったが、監理技術者として関係機関との調整、各施工業者との調整を工事連絡会会長として主体的に行うとともに、ICT技術を活用し、作業効率や安全性の向上、品質・出来型管理の精度向上を図り、予定されていた開通日程を変更することなく、無事故で工期内に余裕をもって工事を完成させた。		

平成31年度・令和元年度完成 優良建設技術者(工事) [事務所長表彰]			番号	2		
技術者	西川 悅朗 (現場代理人 兼 監理技術者)	事務所名	富山河川国道事務所			
		工事名	庄川堤防維持管理作業			
		工事場所	庄川直轄管理区間			
	川原工業株式会社 取締役社長 川原 和明 富山県射水市上条357-1	工期	平成31年4月1日 ～令和2年3月31日			
		請負金額	94,010千円			
工事内容	<p>本工事は、一級河川庄川の直轄管理区間(延長26.1km)について、堤防維持管理作業を行うとともに、出水時や地震時の河川巡視、排水ポンプ車による内水排除作業を行うものである。</p> <p>施設補修工 1式、河川管理用通路舗装工 1式、塵芥処理工 1式、伐採除根工 1式、維持管理工 1式、出水時・地震時河川巡視業務 1式、内水排除作業 1式</p>					
選定理由	<p>本工事は、一級河川庄川での堤防維持管理作業であるが、作業範囲が広範で、迅速な対応が求められる。しかし、堤防や高水敷は多くの地域住民が利用するとともに、全国的に鮎釣りも有名であることから、作業の際には多くの関係機関との調整が必要となる。また出水時及び地震時の河川巡視や内水排除作業も求められる中、UAVを利用した定点撮影による河道把握や急な出水からの迅速な資機材の待避への取組、庄川での出水が予想される場合や大規模な災害が全国で発生した際には、社内と協力会社を含めた体制を早急に構築・対応し、総合水防演習の準備作業では、若手作業員への水防工法の習得も兼ね、すべての工法を事前に製作するとともに、時間と材料を多く必要とする「川倉工・立籠工」も製作し、準備作業の効率化を図りつつ担い手の育成にも尽力した。さらに令和元年10月台風19号被害では、長野県内での内水排除に的確に対応するなど、技術力を持って、無事故で苦情やトラブルもなく工期内に完成させた。</p>					

技術者	倉堂 克大 (監理技術者)	事務所名	黒部河川事務所
		工事名	園家副離岸堤(No110)その1工事
		工事場所	富山県下新川郡入善町下飯野地先
	株式会社飯作組 代表取締役 沼田 真保 富山県下新川郡入善町五十里250 番地	工期	平成31年2月8日 ～ 令和1年9月13日
		請負金額	125,258.4千円
工事内容	海域堤基礎工 捨石工 捨石(海上)岩石200～1,000kg/個:2,334m ³ 、捨石均し工:1,590m ² 洗掘防止工 被覆ブロック(4～12t):153個、アスファルトマット(t=9cm):987m ² 海域堤基礎工 本体ブロック運搬・据付(36t):48個、本体ブロック運搬・据付(48t):16個 構造物撤去工 1式 仮設工 1式		
選定理由	<p>本工事は副離岸堤の全長80mのうち、13mの新設を行うものであったが、下新川海岸における海上工事は、風浪等により作業期間が限られるとともに、その他海上3工事とのブロック積出時期等の工程調整が課題であった。</p> <p>当該技術者は、経験に基づく適切な工程管理と施工体制を確保し、他工事との協議や工程調整及び地域、漁協関係者への工事説明や見学会などを率先して行い、トラブルも無く余裕をもって工期内に工事を完成させた。</p> <p>また、6月中旬季節外れの高波が発生したが、事前の波浪予測情報を入手後、過年度工事のマウンド被災の経験を生かし、速やかに工程変更を行い、被覆ブロック据付を前倒しすることでマウンドの被災を回避し、手戻りなく施工を完了させている。</p>		

技術者	松浦 薫 (監理技術者)	事務所名	立山砂防事務所
		工事名	H31 樺平他斜面対策工事
		工事場所	富山県中新川郡立山町芦嶺寺地先
	ダイチ株式会社 代表取締役 田中 洋一郎 富山県富山市一本木259番地の1	工期	平成31年3月26日 ～ 令和元年12月12日
		請負金額	225, 720千円
工事内容	<p>本工事は、常願寺川上流域の砂防工事で使用している砂防専用軌道(千寿ヶ原～水谷間約18km)の安全運行のために落石及び斜面崩壊を防ぐための斜面対策工事を施工するものである。</p> <p>【樺平工区】 ・法面工 1式 ・落石防止網工 1式 ・落石吸収柵補修工 1式</p> <p>【ワサビ谷・津之浦工区】 ・落石吸収柵補修工 1式 ・落石吸収柵工 1式 ・法面工 1式</p> <p>【妙寿工区】 ・落石吸収柵補修工 1式</p>		
選定理由	<p>本工事は、常願寺川上流域の砂防工事で使用している砂防専用軌道(千寿ヶ原～水谷間約18km)の安全運行のために、落石及び斜面崩壊を防ぐための斜面対策工事を施工するものである。</p> <p>施工箇所は急峻な斜面であり、軌道沿線で列車の安全運行を確保しながら広範囲に点在する対策工事を厳しい現場条件の中、現場管理及び安全管理を的確に実施し作業を行った。</p> <p>軌道沿線での施工では厳しい現場条件・作業環境となっており、作業スペースの確保、施工方法の工夫に取り組み、無事故で適切な施工・品質・工程管理のもと良好に工事を完成させた。</p>		

技術者	森田 雅俊 (現場代理人 兼 監理技術者)	事務所名	神通川水系砂防事務所
		工事名	平成30年度右俣谷第4号砂防堰堤改築工事
		工事場所	岐阜県高山市奥飛騨温泉郷神坂地先
	美笠建設株式会社 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷 柄尾38番地1	工期	岐阜県高山市奥飛騨温泉郷神坂地先
	請負金額 98,460千円		
工事内容	砂防土工(掘削V=460m3) コンクリート堰堤工(既設堰堤の腹付け) コンクリートV=1, 180m3 型枠A=890m2 構造物撤去工 仮設工(工事用道路、巨石積護岸、砂防締切工・水替工)		
選定理由	<p>本工事は、「右俣谷第4号砂防堰堤」のかさ上げ・腹付けによる改築工事である。 工事箇所は、中部山岳国立公園内に位置し、かつ、荒廃が著しく土石流の危険性が高いことから、有事に備えた無線式土石流センサー等の安全対策の実施、天候・降雨等の情報収集など、土石流への安全に万全を期した。</p> <p>また、コンクリート施工では流水などが多いことからドライ施工を行うための「止水ボール」の設置、また、腹付けコンクリートを施工の下処理(鉄筋挿入用の削孔及び表面はつり)を全て機械施工に変更し、作業効率を2倍にするなど省力化、作業員の負担軽減などに取り組み工事を完成させた。</p>		

平成31年度・令和元年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

優良建設技術者[委託業務]

番号	事務所名	業務名	受注者名	技術者名
1	富山河川国道事務所	令和元年度常願寺川下流定期縦横断測量業務	北陸コンサルタント株式会社	武田 智弘 (主任技術者)
2	富山河川国道事務所	令和元年度 41号大沢野富山南道路用地調査等業務（その11）	株式会社日本海コンサルタント 富山支店	中 正文 (主任担当者)
3	富山河川国道事務所	平成31年度富山管内道路事業効果等分析業務	開発技建株式会社	山崎 史紀 (担当技術者)
4	黒部河川事務所	令和元年度下新川海岸（黒部地区）深浅測量業務	国際航業株式会社 新潟支店	石井 孝之 (主任技術者)
5	立山砂防事務所	令和元年度立山砂防事務所斜面点検及び対策検討業務	アジア航測株式会社 北陸支店	澤 陽之 (管理技術者)
6	神通川水系砂防事務所	平成30年度高原川流域砂防施設設計その2業務	東京コンサルタンツ株式会社 富山支店	山本 隆一 (管理技術者)
7	伏木富山港湾事務所	伏木富山港（伏木地区）国際物流ターミナル整備効果資料作成業務	株式会社アルファ水工コンサルタンツ	堀江 岳人 (管理技術者)

平成31年度・令和元年度完成 優良建設技術者(委託業務) [事務所長表彰]			
		番号	1
技術者	武田 智弘 (主任技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		業務名	令和元年度常願寺川下流定期縦横断測量業務
選定理由	北陸コンサルタント株式会社 代表取締役 榎 知之 富山市黒瀬192番地	工期	令和1年9月13日 ～令和2年2月28日
		請負金額	17,325千円
<p>本業務は一級河川常願寺川の直轄管理区間下流部(河口～10.8k区間)において、河床変動および河道状況を把握し、河川整備計画や維持管理計画等の基礎資料とする目的に、河川の縦横断測量を実施したものである。</p> <p>当該技術者は主任技術者として、現地条件等が厳しく、また、上下流それぞれに発注された業者間の連携が必要ななか、業務全体を管理し、適切な工程管理を行うことで、工期内に無事故で業務を完成させた。さらに、急流河川である常願寺川の河道特性や流況を踏まえ、UAVや水中カメラ、グリーンレーザースキャナ等の新たな技術を用いた提案を行い、課題を解決することで、今後の河川管理等に資する、有効な資料を成果としてとりまとめた。</p>			

平成31年度・令和元年度完成 優良建設技術者(委託業務) [事務所長表彰]			
		番号	2
技術者	中 正文 (主任担当者)	事務所名	富山河川国道事務所
		業務名	令和元年度 41号大沢野富山南道路用地調査等業務(その11)
選定理由	株式会社日本海コンサルタント 富山支店 支店長 田原 雅夫 富山県富山市二口町2-5-15 田知本ビル内	工期	令和1年8月21日 ～令和2年3月24日
		請負金額	30,118千円
<p>当該業務地区は山間地に位置し、公図の接合に矛盾が生じている地域であり、土地所有者においても自己所有地の境界を把握していないケースもある、公図接合と現況の調整が必要となる俗にいう「地図混乱」地域であった。これらの課題に対して、主任担当者はドローンレーザーを活用することを提案することで、地形(尾根や渓谷)や植生の情報を正確に取得でき、自己所有地は尾根や渓谷が境界という認識が多い土地所有者から境界の確認を速やかに得ることを可能とした。また、3Dで尾根や渓谷が再現できても、公図の接続の整合を図り、「地図混乱」の公図の矛盾の解消と現地との調整を行うことは相当困難な作業であるが、主任担当者は豊富な経験と高い技術力を発揮し、地元で古地図を発見するなど、地図混乱解決の方針を取りまとめるとともに、苦情やトラブルもなく工期内に余裕をもって成果を収めた。</p>			

平成31年度・令和元年度完成 優良建設技術者(委託業務) [事務所長表彰]			番号	3
技術者	山崎 史紀 (担当技術者)	事務所名	富山河川国道事務所	
		業務名	平成31年度富山管内道路事業効果等分析業務	
	開発技建株式会社 代表取締役 寺本 邦一 新潟県新潟市中央区紫竹山7-13-16	工期	平成31年4月16日 ～令和2年3月27日	
		請負金額	87,758千円	
選定理由	本業務は、道路事業の効率性・透明性を一層向上させることを目的に、管内の渋滞や事故等の問題箇所の交通特性を分析し、対策優先箇所の抽出や診断を行うとともに、整備効果の検討等を行ったものである。検討にあたっては、膨大なデータを収集、分析し、道路事業の必要性や整備効果について、定量的・定性的な分析を行い、わかりやすく、かつ明確に整理する必要があった。そのため担当技術者は渋滞及び事故対策検討では、発注者との密な調整と迅速な対応を主体的に実施するとともに、調査項目の提案や別業務である交通量観測業務との現地調査についても、協働での追加実施を提案する等、業務の円滑な進捗と、成果品の品質向上に努めた。			

平成31年度・令和元年度完成 優良建設技術者(委託業務) [事務所長表彰]			番号	4
技術者	石井 孝之 (主任技術者)	事務所名	黒部河川事務所	
		業務名	令和元年度下新川海岸(黒部地区)深浅測量業務	
	国際航業株式会社新潟支店 支店長 佐藤 岳志 新潟県新潟市中央区東大通二丁目3番26号	工期	令和1年7月18日 ～ 令和2年2月21日	
		請負金額	19,954千円	
選定理由	本業務は、下新川海岸(黒部地区)において、海岸の侵食状況等を把握する目的でナローマルチビーム測量等による海岸深浅測量を行ったものである。測量対象の海岸は、全国有数の急海底勾配で、複数の海底谷が形成され、また、海岸保全施設と海岸汀線間の計測も難しく、それらを高精度で効率的に計測をするため、海底谷における補足測量や航空レーザ測量を活用し、ナローマルチビーム測量成果と合わせ水域と陸域を一体的に2.5mメッシュの三次元データを未測なく計測データを得た。また、海岸域におけるUAV搭載型グリーンレーザ計測を試行し、海岸における新技術の適用性について有益な基礎情報を得たその功績は大きいものである。 当該技術者は、主任技術者として主体的に品質向上に向けた提案、業務管理に取り組み優良な成果を納めた。			

平成31年度・令和元年度完成 優良建設技術者(委託業務) [事務所長表彰]				番号	5
技術者	澤 陽之 (管理技術者)	事務所名	立山砂防事務所		
		業務名	令和元年度 立山砂防事務所管内斜面点検及び対策検討業務		
	アジア航測株式会社 北陸支店 支店長 川鍋 安利 富山県富山市今泉西部町4番地10	工期	令和元年7月6日 ～ 令和2年2月28日		
		請負金額	43, 230千円		
選定理由	本業務は、立山砂防工事専用軌道及び立山カルデラ工事用道路の安全を高めるため、上部斜面からの落石防止を目的として、防災カルテに基づく崩落や危険箇所の点検を行うとともに、撮影した斜め写真より、斜面全体の微地形の経年変化を解析して地形判読図を作成し、斜面全体としての危険性の検討や、最適な落石対策工法の検討を行うものである。				

平成31年度・令和元年度完成 優良建設技術者(委託業務) [事務所長表彰]				番号	6
技術者	山本 隆一 (管理技術者)	事務所名	神通川水系砂防事務所		
		業務名	平成30年度高原川流域砂防施設設計 その2業務		
	東京コンサルタンツ株式会社 富山支店 富山県富山市牛島2-17	工期	令和1年5月15日 ～令和2年3月19日		
		請負金額	31, 020千円		
選定理由	<p>本業務は、高原川流域の中で最も土砂生産が活発な白谷に現存する既設砂防堰堤を対象に、施設整備効果・施工性・経済性・除石等維持管理性等、あらゆる可能性に検討を加え、改築の優先度が高い3基の予備設計と、既設2号と3号の開口部(現仮設道路)を閉塞する事を前提とした工事用道路詳細設計を行った。</p> <p>当技術者は、白谷砂防堰堤改築予備設計では、既設堰堤の特徴や白谷の特異な条件下であることを十分に把握の上、改築優先度を合理的に定めるべく、現地状況を的確に捉えた上で制約条件を設定し、整備効果・施工性・経済性・除石等維持管理性・実工事の現実性等検討を加え、今後の合理的な施設整備方針を提案した。</p> <p>また、設計・施工計画検討では堆積土砂の仮設道路盛土材として場内利用・環境保全に資する設計を行うなど、目的達成の為、管理技術者として主体となって業務を遂行し、良好な成果を納めた。</p>				

技術者	堀江 岳人 (管理技術者)	事務所名	伏木富山港湾事務所
		業務名	伏木富山港(伏木地区)国際物流ターミナル整備効果資料作成業務
	株式会社アルファ水工コンサルタンツ 北海道札幌市西区発寒9条14丁目 516番336	工期	令和元年8月26日 ～令和2年2月20日
		請負金額	4,350.5千円
選定理由	本業務は、伏木富山港(伏木地区)国際物流ターミナル整備事業における再評価を行うにあたり、既往の費用便益分析結果を見直し、整備効果資料を作成するものである。 当該管理技術者は、業務の統括・監理者として豊富な経験を活かし、最新の統計データの資料収集整理を行い、社会経済情勢の変化に対応した便益分析の検討を実施するとともに、精度の高い便益を計上するために企業ヒアリングや全国の利用実態を踏まえて定量的効果の提案を行うなど、良好な成果であった。		

平成31年度・令和元年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

[優良下請負者]

番号	事務所名	工事名	元請負者名	下請者名	専門工事業
1	富山河川国道事務所	小矢部川・上渡堤防強化その他工事	梅本建設工業株式会社	株式会社タケウチ工業	とび・土工工事業 石工事業
2	富山河川国道事務所	H30高岡・能越管内道路防災他工事	松本建設株式会社	株式会社プロテックエンジニアリング	とび・土工工事業
3	富山河川国道事務所	H30・31雄峰大橋(左岸)外耐震補強等工事	朝野工業株式会社	株式会社デーロス・ジャパン	とび・土工工事業 鋼構造物工事業
4	立山砂防事務所	H31 多枝原谷下流砂防堰堤工事	株式会社干場建設	有限会社清水重建	とび・土工工事業
5	立山砂防事務所	H31 樺平他斜面対策工事	ダイチ株式会社	清和テック株式会社	とび・土工工事業
6	伏木富山港湾事務所	伏木富山港(新湊地区)岸壁(-12m)(北)築造工事	あおみ建設株式会社 北陸支店	谷内工業株式会社	とび・土工工事業
7	伏木富山港湾事務所	伏木富山港(新湊地区)岸壁(-12m)(北)築造工事	あおみ建設株式会社 北陸支店	株式会社得能組	とび・土工工事業

下請負者等表彰

No.1

事務所名	富山河川国道事務所
優良工事名	小矢部川・上渡堤防強化その5他工事
元請負者名	梅本建設工業株式会社
下請負者名	株式会社タケウチ工業
主任技術者名	山口 保
専門工事業	とび・土工、石工事業
選定理由	<p>本工事は、一級河川小矢部川高岡市上渡工区及び荒屋敷工区の2工区において既設堤防の強化を図る工事であり、非出水期での同時施工が必要であったことから、上記下請負業者は、北陸地整管内の河川工事に精通した経験豊富でかつ、令和元年度の国土交通大臣顕彰を受賞している安全意識の高い、技量豊富な主任技術者の選任を行った。当該主任技術者は、本工事の災害防止協議会の副会長として、元請職員との工程調整、安全管理の補佐として従事した。</p> <p>上渡工区では、遮水シートの損傷防止に対する創意工夫として、元請職員と協力して丁張の工夫・ICT技術の活用を行うとともに、凸部コンクリートのプレキャスト化を提案し、また、荒屋敷工区では、堤防上が地元の生活通路となっており、通行者に配慮する必要があったことから、通行止を行わず、ドレーン工の施工を全社挙げて行う等、安全施工及び工程進捗に貢献した。安全施設の維持管理については、元請職員の指示に対して臨機に対応したことにより、各種安全パトロールでは指摘事項もほとんどなく安全管理に貢献した。また、コンクリート打設及び養生については、確実かつ誠実に行なったことによりに、良好な品質、出来型、見栄えを確保した。</p>

下請負者等表彰

No.2

事務所名	富山河川国道事務所
優良工事名	H30高岡・能越管内道路防災他工事
元請負者名	松本建設株式会社
下請負者名	株式会社 プロテックエンジニアリング
主任技術者名	花澤 範昭
専門工事業	とび・土工工事業
選定理由	<p>当会社は、これまで数多くの落石防止柵工事(場所打杭、ロープ・金網、アンカーワーク等)の実績があり、設計から材料の製作まで行っている。本工事箇所は、供用中の国道沿い及びトンネル坑口上で道路利用者への配慮が必要である中、現場条件を踏まえた施工手順の提案及び安全管理を徹底し、工事材料においても、当会社の工場製作における品質管理を徹底した製品を納入してくれた。また、本工事の7箇所点在する内の3箇所で落石防止柵を施工したが、現場条件等の変更に伴い、当初設計と違う材料での施工となつたが、誠意をもって製品の納期等を検討し、的確に対応して現場の進捗に大きく貢献した。</p> <p>主任技術者の花澤範昭氏は、本工事の工程を把握し、形状寸法が確定した材料を先行して製作することで、材料の納期を工夫したり、作業員不足の中でも協力業者の確保等を率先して実行された。また、当初2箇所の予定が、設計変更で3箇所目が追加となつたが、材料の納期に合わせた工程を組み込んで施工を行い、クリティカル工程(防護柵工事施工後の舗装工事)となる泊工区の施工に遅れが生じないよう柔軟に対応してもらい、無事故で完成させることができた。</p>

下請負者等表彰

No.3

事務所名	富山河川国道事務所
優良工事名	H30・31雄峰大橋(左岸)外耐震補強等工事
元請負者名	朝野工業株式会社
下請負者名	株式会社 デーロス・ジャパン
主任技術者名	高田 広行
専門工事業	とび・土工、鋼構造物工事業
選定理由	本工事は主たる施工箇所が常願寺川を渡河する橋梁の耐震補強工事で、河川の締め切りを行い、非出水期間内(1非出水期間内)での施工が求められていた。また、既設鋼板下方に継ぎ足しての新規鋼板巻き立てや、桁下の狭隘な箇所での落橋防止装置を設置する等、時間と作業スペースに制約された工事であった。当会社は鋼板溶接の品質向上に開先防錆剤の使用や風対策として、シートを2重に設置する等、溶接時には細心の注意を払い施工した。また落橋防止装置のアンカー削孔時には、ウォーターリサイクル工法を採用し、環境対策にも配慮した。その他、狭隘な施工箇所では、特殊な機材を使用する事により事により作業期間の短縮や施工精度向上を図った事等は、当会社が専門とする橋梁補修・耐震工事で培った技術と経験に基づくものであり、当該工事においても、優れた対応を行い施工管理に大きく貢献した。

下請負者等表彰

No.4

事務所名	立山砂防事務所
優良工事名	H31 多枝原谷下流砂防堰堤工事
元請負者名	株式会社干場建設
下請負者名	有限会社 清水重建
主任技術者名	油谷 哲也
専門工事業	とび・土工工事業
選定理由	<p>1. 当該工事の災害防止協議会の副会長を担当し元請け業者と調整を図り現場運営の安全管理を積極的に行い無事故で工事を終えた。</p> <p>2. 小段9段にのぼる長大法面の切土に於いて、ICT技術の全面活用を行いマシンコントロールバックホウを使用し、工程短縮に努めた。また、整備局主催のICT砂防体験講習会を本工事で受入れた際に、講習会ではマシンコントロールバックホウの施工実演に協力した。</p> <p>3. 土工事において降雨等気象条件に備え常に排水勾配確保・トレーンチを設けるなど次工程を考慮した施工に努めた。</p> <p>4. 工程、安全、出来形、品質、出来映え、創意工夫、当該工事に積極的に取り組み工事を完成した。</p>

下請負者等表彰

No.5

事務所名	立山砂防事務所
優良工事名	H31 樺平他斜面対策工事
元請負者名	ダイチ株式会社
下請負者名	清和テック株式会社
主任技術者名	三浦 正和
専門工事業	とび・土工工事業
選定理由	<p>1. 日々の安全活動において、元請業者と連携し現場運営を行い、安全管理の向上に努め無事故で工事を終えた。</p> <p>2. 施工箇所の上部および下部に工事用軌道がスイッチバックして往来する急斜面という場所及び時間における制約される条件のなか、技術者が中心となり、品質や安全の向上を図るため、元請負者と密に打ち合わせを行い、作業員の負担軽減と工程の短縮に努めた。</p> <p>3. 作業員の安全意識を向上させるため、積極的に注意喚起を行い、また、作業員の体調管理に気を配ることにより、無事故で工事を完了させた。</p>

下請負者等表彰

No.6

事務所名	伏木富山港湾事務所
優良工事名	伏木富山港(新湊地区)岸壁(-12m)(北)築造工事
元請負者名	あおみ建設株式会社 北陸支店
下請負者名	谷内工業株式会社
主任技術者名	
専門工事業	とび・土工工事業
選定理由	<p>本工事の主な施工条件は、「隣接工事との施工調整・工程調整が必要である事」や「岸壁供用日厳守において撤去工等追加変更工種を全て完成しなければならない事」及び「リフレイサブル桟橋上部工現地実証試験において要求される成果を得る事ができるか」が上げられる。</p> <p>上記の施工条件において、元請からの「隣接工事との作業調整・工程調整(基礎工、被覆工)」に対して、的確に実施し高い成果を上げる事ができた。また、工期後半時期における追加工種(撤去工)においては、自社保有起重機船(250t吊)を艦装して水中障害物撤去などを実施し、安全作業の意識も高くトラブル無く工事完成に寄与した。</p>

下請負者等表彰

No.7

事務所名	伏木富山港湾事務所
優良工事名	伏木富山港(新湊地区)岸壁(-12m)(北)築造工事
元請負者名	あおみ建設株式会社 北陸支店
下請負者名	株式会社得能組
主任技術者名	丸山 直樹
専門工事業	とび・土工工事業
選定理由	<p>本工事の主な施工条件は、「隣接工事との施工調整・工程調整が必要である事」や「冬期時期における桟橋上部工コンクリート品質確保」及び「リフレイサブル桟橋上部工現地実証試験において要求される成果を得る事ができるか」が上げられる。</p> <p>上記の施工条件において、元請からの「冬期におけるコンクリート品質確保」や「リフレイサブル桟橋上部工現地実証試験」の作業計画指示に対して的確に実施し高い成果を上げる事ができた。</p> <p>また、「隣接工事との施工調整」においては、元請との協議・打合せに積極的に参加し安全作業の意識が高くトラブル無く工事完成に寄与した。</p> <p>丸山直樹(主任技術者)は上記の工事施工条件に対して、元請からの指示連絡を基に全作業員を統率し的確に実施して品質の高い工事を安全最優先で完成する事ができた。</p>